



KOIZUMI コイズミ照明器具

シームレスライン照明器具/PWM方式調光型

ATN930102 ATN930103 ATN930104

ATN930105 ATN930106

(100/200V, 50/60Hz 共用)

取扱説明書

保存用

お買い上げありがとうございます。ご使用前に必ずお読みください。
この説明書は取付工事が終わりましたら器具をご使用になるお客様に必ずお渡しください。

安全上の注意



警告



- 器具の分解、改造は絶対にしないでください。火災や感電の原因となります。



- 不安定な場所では使用しないでください。器具の転倒や落下により漏電やケガの原因となります。
- 紙や布や断熱材などで覆ったり、燃えやすいものに近づけないでください。器具の故障や火災の原因となります。
- 器具に内蔵されている電子部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 器具の隙間に、金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。
- 器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。



- 取付工事やランプ交換や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。



- 万一、煙がでたり、変な臭いをするなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。



- 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。確実に取り付けしないと、火災、感電、ケガの原因となります。
- 器具の取り付けは、器具質量に耐える所に取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。
- 電源を接続する際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、接触不良により火災の原因となります。



- アース工事は、電気設備技術基準にしたがって確実にこなしてください。アースが不完全ですと感電の原因となります。



注意

- 専用ランプ以外は使用しないでください。
- 電源電圧は、AC100V±6VまたはAC200V±20V以内で使用してください。電源電圧が低いとランプ短寿命の原因となることがあります。高いと電子部品が過熱し発煙、発火の原因となることがあります。
- 屋内用器具ですので、屋外では使用しないでください。屋外で使用すると感電、火災の原因となることがあります。
- 引火する危険性の雰囲気（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・粉塵など）で使用しないでください。火災や爆発の原因となることがあります。
- 雨や水滴のかかる状態や湿度の高いところでは使用しないでください。漏電や破損の原因となることがあります。
- 酸などの腐食性雰囲気のところでは使用しないでください。漏電や落下の原因となることがあります。
- 振動や衝撃の激しいところでは使用しないでください。落下や接触不良により、発煙、発火の原因となることがあります。
- 粉塵の多いところでは使用しないでください。接触不良の原因となることがあります。
- 器具を被照射物に近接した位置に取り付けしないでください。被照射物(面)が退色する場合があります。
- ランプ取付け、取外しの際は、ランプ両端の口全部を持ってこなしてください。破損しケガの原因となることがあります。

- ランプ取付時は、ランプ口金の黒線がソケット羽部に納まる位置まで確実にランプを差し込んでください。ランプの落下や接触不良により、ケガや過熱、発煙の原因となることがあります。

	完全装着状態	不完全装着状態
装着図		
ランプ装着状態	正常	挿入不足
ランプ点灯状態	点灯	点灯

- ランプに物をぶつたり、荷重をかけたり、無理な力を加えたり、キズをつけないでください。ランプの破損や落下によりケガの原因となることがあります。
- ランプに塗料などを塗らないでください。ランプが過熱し、破損の原因となることがあります。
- 口金のピンが曲がったり、折れたりしたランプは使用しないでください。また、ピンの切断もしないでください。接触不良による過熱、発煙の原因となることがあります。
- 点灯中や消灯直後は、ランプが熱いので手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。
- 使用済のランプは割らずに廃棄してください。ランプを割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となることがあります。

ご使用上の注意

- 器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- 推奨調光器を必ず使用してください。
- 器具を並列に取り付ける場合は、器具間隔を50mm以上（シームレスライン照明器具1台分の間隔以上）離してください。ランプがチラツキたり、熱干渉によりランプの光束が落ちたり、安定器やランプの短寿命の原因となることがあります。
- 接続する電線は、電源ケーブルにはVVFφ1.6またはφ2.0を使用し、調光信号線にはCPEV線φ0.9×1ペアまたはφ1.2×1ペアを総配線長100m以内で使用してください。
- 器具間の電源・信号送りをする場合は、取扱説明書にしたがって、電源電圧AC100Vで使用する場合は最大25灯以内、電源電圧AC200Vで使用する場合は最大50灯以内とし、他の器具は接続しないでください。（インバータライコン使用時）ATN930102は器具間の電源・信号送りはできません。
- 使用温度範囲は5～35℃で使用してください。周囲温度が低温または高温の場合、ランプ不点灯やチラツキの原因となることがあります。
- 器具清掃の際は、シンナーやベンジンなどの溶剤は使用しないでください。水または中性洗剤を湿した柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。

- 器具の近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。
- 回路の特性上、スイッチをONしたら約50%の明るさになり、その後、調光設定レベルの明るさに落ち着きます。
- 調光下限レベルにはチラツキを生じたり、チラツキが発生する場合があります。
- 電源波形の歪みや変動があるときはランプにチラツキが発生する場合があります。
- 点灯および消灯直後にランプからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が照明器具より発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。
- 初めて点灯したとき、電極付近が黒くなることがありますが、しばらく点灯しておくで消えます。
- ランプ寿命末期の場合は、調光下限レベルで点滅を繰り返すことがあります。その場合はランプ交換をお願いします。
- 強い風が当たる場所は避けてください。風のアたる部分は、黒化や斑点現象が発生しやすくなります。また、エアコンの風など冷風が直接あたるとチラツキの原因となることがあります。
- 点滅を頻繁に繰り返す場合は、ランプ寿命が短くなります。
- 寿命になったランプは、早めに交換してください。

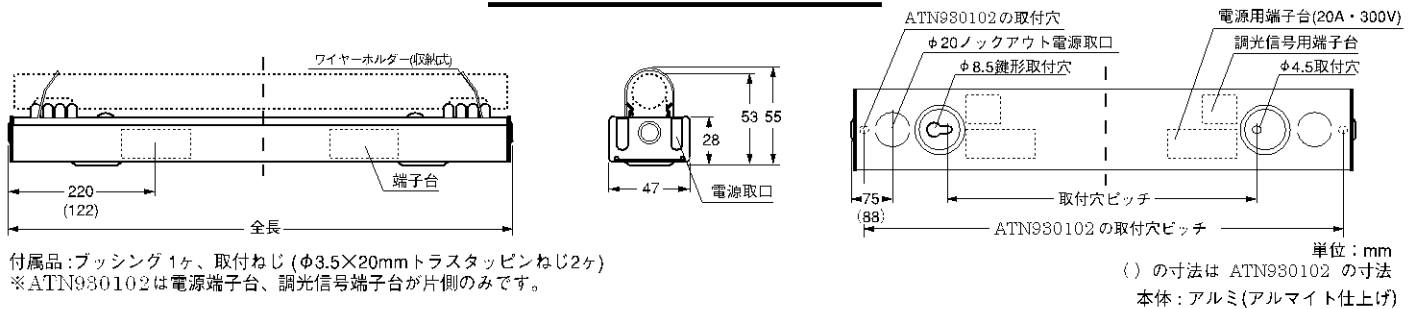
定格

(仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

型番	適合ランプ	灯数	全長 (mm)	取付穴ピッチ (mm)	本体質量 (kg)	入力電圧 (V)	入力電流 (A)	入力電力 (W)	ランプ電力 (W)	力率
ATN930102	FRT 550	1	550	532	0.80	100/200	0.23/0.11	22	17	高
ATN930103	FRT 850	1	850	620	0.90	100/200	0.32/0.16	32	25	高
ATN930104	FRT1000	1	1000	770	1.00	100/200	0.36/0.18	36	29	高
ATN930105	FRT1250	1	1250	1020	1.10	100/200	0.44/0.22	44	36	高
ATN930106	FRT1500	1	1500	1270	1.30	100/200	0.51/0.25	51	44	高

●周波数50/60Hz共用

各部の名称と外形寸法

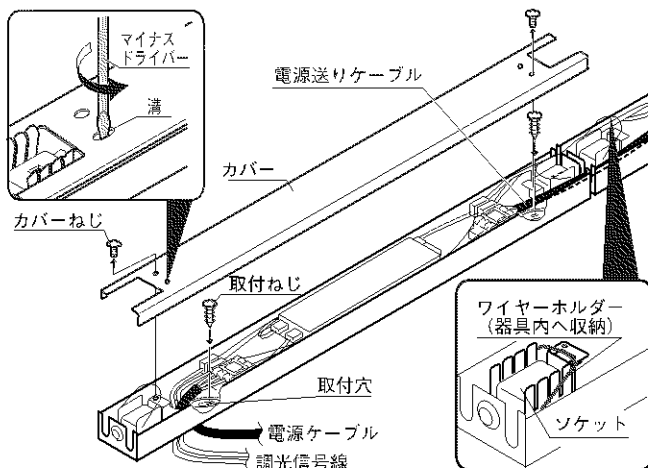


取付方法

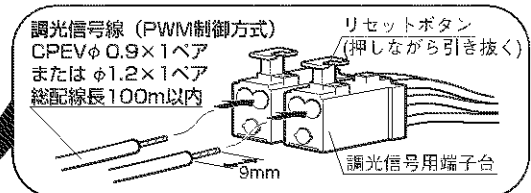
1. 器具の取り付け

- ・カバー両端のカバーねじ (M4×6mmトラス小ねじ) をはずしてください。
- ・器具上面部の溝にマイナスドライバーを差し込み反時計回りに回してカバーを開けてください。
- ・φ20ノックアウト電源取口(器具底面)に付属のプッシングを装着してください。
- ・平らな面に付属の取付ねじ (φ3.5 x 20 mmトラスタッピンねじ) で取付穴を利用して器具が歪まないように確実に固定してください。
- ※連結する場合は、端子台の方向を揃えてください。

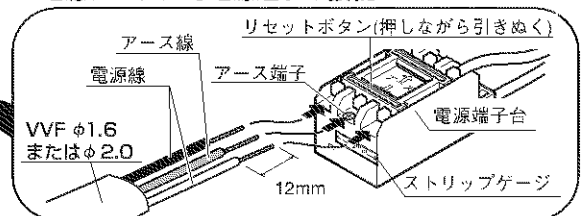
【注】器具を並列に取り付ける場合は、器具間隔を50mm以上 (シームレスライン照明器具1台分の間隔以上) 離してください。ランプがチラついたり、熱干渉によりランプの光束が落ちたり、安定器やランプの短寿命の原因となることがあります。



2. 調光信号線(PWM制御方式)の接続



3. 電源ケーブルと電源送りの接続



【注】調光信号線、電源線、アース線は1本づつ接続の確認をしてください。

【注】アース線と電源線を間違えて接続しないようにしてください。

【注】器具両側の電源端子台に両方共電源入力しないでください。

- ・ワイヤーホルダーを器具内へ倒してからカバーを閉じ、カバーねじを確実に締めてください。
- ※上向き取付以外の場合、ワイヤーホルダーをおこしてからカバーを閉じてください。

4. ランプの装着

- ・ランプ取り付けの際は、電源が切れていることを確認してください。

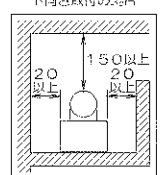
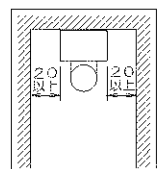
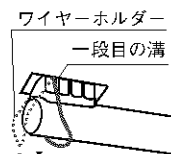
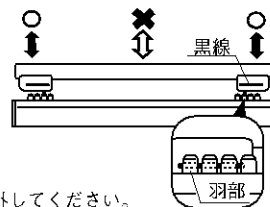
ワイヤーホルダーをおこし、ランプの両端を持ってソケットにパチッと音がするまで確実にセットし、ランプ口金の黒線がソケット羽部に納まっていることを確認してください。

ワイヤーホルダーをソケットの一段目の溝に正しくセットしてください。

※ランプ取り外しの際も、必ず電源を切ってから、ランプ両端を持って外してください。

【注】ランプ中央部を持って押し込むと、確実に取り付けられない場合やランプが破損する場合があります。

【注】点灯中や消灯直後は、ランプが熱いので手や肌などを触れないでください。ヤケドの原因となることがあります。



5. 電源の供給

- ・全ての作業が終わりましたら電源を入れ、ランプが点灯・調光することを確認してください。
- ・シームレスライン照明器具は、ソフトスタートですので電源投入後点灯に数秒かかります。
- 【注】電源を数秒間隔で「入り」・「切り」させた時や、電源を入れた状態でランプ交換をおこなった時には、保護回路が作動し、ランプが点灯しないことがあります。この様な時には、いったん電源を切り10秒以上待って、再度電源を入れてください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。

(ご購入品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にならない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話 0570-055123

受付時間: 9:00~17:30

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

FAX 072-986-5036

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話 0570-015123

FAX 0570-025123

受付時間: 9:00~17:30

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

●ナビダイヤルにかからない場合は、お客様相談室 ☎072-986-5081にお電話願います。

●ご注意: 所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2011年4月現在)

コイズミ照明株式会社

〒541-0051

大阪市中央区備後町3-3-7